

2020 年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」

静岡大学では平成 28 年度より原子力規制人材育成事業に採択され、国際的なバランス感覚を持つとともにエネルギー・環境問題を理解した高度な放射線計測・放射性物質取扱技術を有する放射線安全の専門家及び放射線に関するリテラシーの高い教育者を育成するプログラムを実施しています。そのため、放射線計測・放射性物質取扱教育(理工系)プログラムと放射線計測中等・高等教育指導者育成(教育系)プログラムを実施しております。このうち、理工系プログラムを富山大学、九州大学と協力し下記のとおり実施しますので、奮ってご参加ください。

記

主な対象:理工系大学生・大学院生で原子力規制・放射線安全に興味がある学生

(放射線についての基礎的な講義を受講している学生)

原子力産業界で放射線取扱主任者免状取得をめざす人

※対面実習を受講する場合はあらかじめ所属機関で放射線業務従事者登録しておく必要があります。

また、1 年以内の健康診断記録の提出が必要です。

1) 放射線取扱主任者試験対策集中講義

2020 年 12 月 5～6 日(土～日)および 12 月 12～13 日(土～日)の 4 日間

静岡大学静岡キャンパスで実施します。希望がある場合はリアルタイムのオンラインで受講することも可能とします。(静岡大学、富山大学(オンライン実習)、九州大学(オンライン実習)で実施する実習のいずれかを少なくとも受講してください。)

2) 静岡大学での実習

2021 年 2 月 27～28 日(土～日)

* 対面実習に参加出来ない場合はオンライン動画配信で受講することも可能です。

(主な実習内容)

コバルト 60 ガンマ線照射装置を用いたフリック鉄線量計

45Ca を用いた同位体希釈法による Ca の定量分析

241Am を用いたアルファスペクトロメリー

3) 富山大学での実習

オンライン動画配信で実施(11 月下旬以降随時受講できます。)

(主な実習内容)

イメージングプレートによる固体中トリチウムのベータ線計測

液体シンチレーションカウンターによるトリチウムベータ線計測

ベータ線による X 線の発生

サーベイメータを使ったベータ線の特性

4) 九州大学での実習

オンライン動画配信で実施(11月下旬以降随時受講できます。)

(主な実習内容)

レムカウンターおよびBF3比例計数管による中性子線量測定

電離箱によるトリチウムベータ線計測

半導体素子を利用したガンマ線計測

* オンライン動画配信で受講の場合、実習定員はありません。11月下旬以降都合のよい時間に受講いただけます。対面実習の定員は20名とさせていただきます。対面実習に参加した学生は実習を受講し、切までにレポートを提出した場合、旅費は本学で負担します。大学のみならず、企業からの参加も受け付けます。(旅費は企業負担となります。)新型コロナウイルス感染拡大対策のため、受講生を定員より減らす場合があります。少人数グループでの受講となります。

* 受講料は無料とします。

実習申込先

静岡大学理学部大矢研 原子力規制人材育成事業事務局 田宮倫子

E-mail : tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

問合せ先

静岡大学学術院理学領域 大矢恭久

E-mail : oya.yasuhisa@shizuoka.ac.jp

=====申込書=====

送信先:tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

件名:原子力規制人材育成事業実習申込

2020年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」参加申込書

名前(ふりがな)

所属

学年(学生の場合)

連絡先電話番号

メールアドレス

受講希望実習

(希望の実習に○をつけてください)

○・× 静岡大(2/27-28 対面またはオンライン)*どちらかを選んでください。

○・× 富山大(オンライン)

○・× 九州大(オンライン)

集中講義

(希望者は○をつけてください)

○・× 静岡大(12/5-6 および 12/12-13)対面またはオンラインのどちらかを指定してください。